



九州認知行動療法看護研究会ニュースレター

〒814-0001 福岡市早良区百道浜1-7-4 電話092-407-1646(石橋研究室) FAX092-407-1814

日も徐々に短くなり鍋のおいしい季節となりましたが、いかがお過ごしですか。

今年も後1カ月となりました。どうぞお体に気をつけてお元気で過ごしてください。

11月定例会の報告

福岡での第2回定例会は、11月16日(水)18:30~20:00に開催されました。講師は国際医療福祉大学の白石裕子教授、テーマは「統合失調症者への認知行動療法」でした。遠方より本当に多くの方々に参加していただき、ありがとうございました。

今回の研究会では、統合失調症の基礎的な知識と、統合失調症者へのCBTの目的、対象者のセルフステイグマを軽減し、他者との信頼関係の基盤となるノーマライジングと幻聴体験の演習、幻覚・妄想への認知的介入、行動実験、統合失調症と認知機能障害などについて学びました。

参加者のご意見やご感想です。

* 本日初めて参加させていただきました。幻聴・幻覚の訴えを朝から伺ってイメージを変えることをしておりました。今後も続けて参加をさせていただきたいと思えます。(まゆりんさん・支援員)

* 統合失調症の患者さんに対する具体的なCBTを示して頂いて分かりやすかったと思えます。矛盾の拡大や行動実験に類似したことは臨床でやることも多いのですが、もう少し意識的にできるようになると良いなと思えます。しっかり学習したいです。(クッキーさん・看護師)

* 演習は今後も2~3人のグループをつくり、積極的に実施して欲しいです。より実践的な研修を望みます。(コダマさん・看護師)

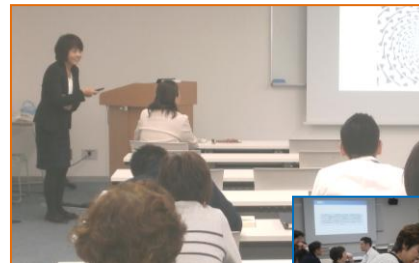
* 幻聴が聴こえる患者さんの状況がわかりやすいワークでとてもよかった。個々の患者さんは程度も状況も様々なので、こちらからできる限り、早くその方に起こっている事、それにより辛い思いをしていることを知られたらいいと思えます。(ゴンゴンさん・看護師)

* 統合失調症の妄想に検証することがあることに驚きました。

たくさんのご意見・ご感想をいただきまして、ありがとうございました！



~研究会の様子~



- ・ ← 講義風景
- ・ ↓ 幻聴体験の演習風景



第16回日本認知療法学会 in 大阪のご報告

テーマは「認知行動療法の広がりを見据えて」でした。大阪市北区のナレッジキャピタルコンプレックスコンベンションセンターにて11月23日(水祝)~25日の3日間で行なわれました。

本研究会理事長の白石裕子教授もテーマ「看護師がCBTを実践するために必要なものは何か？」の特別講演を行いました。

白石裕子先生よりコメント

第16回日本認知療法学会に参加しました。看護師のCBT実践の保険点数化により、今後CBTを看護で実践していくことの可能性が広がってきました。皆さんも是非学会にご加入下さい。

【定例会のご案内】

日時：毎月第3水曜日 18:30~20:00

場所：国際医療福祉大学福岡看護学部
2号館5階502教室

次回は12月21日(水)18:30です。

テーマは「認知再構成法をやってみよう！」の予定です。

※事前の申し込みは不要です。

【会員募集中】認知行動療法の知識を深め、看護に生かしてみたい方の入会をお待ちしております。入会を希望される方は事務局までご連絡ください。

事務局：i-akiko@iuhw.ac.jp (石橋)

